

豊野高校進路指導部 3年前期補習シラバス

目次(ページ)

文理英語 — 2

看護英語 — 4

文系現代文 — 5

文系古典 — 7

看護国語 — 9

理系国語 — 11

文系数学 IA (看護数学) — 13

文系数学 IIB — 15

理系数学 — 17

文系生物基礎 — 19

理系生物 — 21

理系物理 — 23

理系化学 — 25

公共・政経 — 27

日本史探求 — 29

世界史探求 — 31

令和5年度 第3学年 前期補習 シラバス 【英語】

1 目標・ねらい

- (1) 補習を通して、語彙を増やす。
- (2) 英文を読み切る体力を身につける。
- (3) 時間を意識して英文を読む。
- (4) リスニング演習を通してコツを知り実践する。

2 内容

- (ア) 問題演習 (Front Runner 1, TACKLE 40)
- (イ) リスニング (共通テストリスニング 分野別 10 min. 2nd Edition トレーニングブック)

3 計画

	時期	内容
業後補習	4月～7月	(ア) 問題演習 (※Front Runner 1) ※275～362語数で様々なテーマの英文が掲載されている問題集 (イ) リスニング
夏期補習	夏休み	(ア) 問題演習 (※TACKLE 40) ※制限時間40分間の問題が14回分収録されている共通テスト形式の問題集
業後補習	9月	(ア) 問題演習 (※Front Runner 1) ※275～362語数で様々なテーマの英文が掲載されている問題集 (イ) リスニング

(受講者の実情に合わせて計画・教材を変更する場合があります)

4 持ち物

F r o n t R u n n e r 1（業後）、T A C K L E 4 0（夏期）

辞書、コーパス 3 0 0 0（常備）、S c r a m b l e 参考書（常備）

5 その他

英語に関しては補習・授業問わず予習・復習・自習が大前提となります。自らの単語の勉強、授業に出てく
る

本文・単語・問題の予習・復習等はやってくる前提で補習は行います。また、補習を取るか否かは自由ですが
とると決

めた限りは最後までやり切る覚悟をもってきてください。受験ではもちろん、英語力は今後も皆さんの力にな
ってくれま

す。そのための補習だと思って家での予習・復習・自主学習含めすべて真剣勝負、そう思って取り組みましょ
う。これを

読んで自分も頑張ると思った人はぜひ英語の補習に参加して下さい。お待ちしております。

和6年度 第3学年看護専門学校対象補習クラス 前期 【英語】

1 目標・ねらい

看護専門学校受験に対応する力の養成

- (1) 看護専門学校入試問題には特徴的な問題が多い。そのような問題に対応する基礎力を身に着ける。
- (2) 授業では扱わない分野の問題に触れる。またそれを通して、英語に言い換えた専門用語や会話表現も身に着ける。
- (3) 補習を通して現時点での自分の力を試し、目標に対する自分の力をはかる。

2 内容

- (ア) 単語確認…コーパス 3000 などを使って意味だけでなく発音もできるようにする。
- (イ) 文法問題演習…参考書スクランブルを使い反復練習することで、英文法を着実に身に着ける。
- (ウ) 入試過去問題演習…看護専門学校入試問題集から集めた問題をもとに作成したプリントに取り組み、自分の力を試す。

3 計画

	時期	内容	ねらい
早朝 (業後) 補習	4月下旬～ 5月上旬～ 6月中旬～ 7月上旬～	文法項目「時制」、看護専門学校過去問演習 文法項目「受動態・助動詞」、看護専門学校過去問演習 文法項目「不定詞・動名詞」、看護専門学校過去問演習 文法項目「分詞・関係詞」、看護専門学校過去問演習	(1)～(3)
夏補習	7月下旬 8月中旬	文法項目「動詞の語法①」、看護専門学校過去問演習 文法項目「動詞の語法②」、看護専門学校過去問演習	(1)～(3)
早朝 (業後) 補習	9月上旬～	文法項目「仮定法・比較」、看護専門学校過去問演習	(1)～(3)

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

4 持ち物

コーパス 3000
Scramble 英文法・語法
Scramble 英文法・語法トレーニングブック
筆記用具、電子辞書 (あれば)

5 その他

英語を苦手としている人も多いかもしれませんが、看護専門は基礎的な問題が多く出題されるので、反復練習を重ねていけば必ずできるようになります。

1 目標・ねらい

受験に対応できる力を身につける。

- (1) 入試に向けて基礎となる知識を身につける。
- (2) 現代文（評論・小説）を論理的に読解する方法を身につける。
- (3) 補習を通して現時点の自分の力をはかり、苦手分野を克服する力を身につける。

2 内容

（ア） 復習...既習内容の復習。比較的平易な文章に触れながら体系的に知識を獲得する。

（イ） 応用問題演習...模擬試験や大学入学試験、共通テストの過去問題演習。問題を解くことで現時点の自分の力を
試し、目標に対する自分の立ち位置を把握する。

3 計画

	時期	内容
補習	5月上旬～	基礎的な知識の定着をはかる復習をする 評論文の読解の仕方を確認する復習をする（記述も含む） 小説の読解の仕方を確認する復習をする（記述も含む）
夏期補習	7～8月	時間配分を意識して読解する力を身につける 模擬試験や共通テスト形式の問題演習をする
補習	9月下旬～	同上

（受講者の実情に合わせて計画を変更する場合がございます。）

4 持ち物

国語辞典

『常用国語便覧』

『キーワード漢字 2700』

入試対応の準備演習用の問題集（記述含む）

共通テスト準備演習用の問題集（マーク式）

2冊 2000円程度。（別途指示があれば、そちらに従うこと）

5 その他

通年で開講する補習となります。前期ではマーク式の問題だけでなく、記述式の問題にも対応できる力を付けましょう。

国語は文章に触れなければ身につかない力（例えばある分野の背景知識や主流となる考え方、自分で文章を読む力など...）があります。補習を通してより多くの文章に触れ、自分の力を高めていきましょう！

1 目標・ねらい

受験に対応できる力を身につける。

- (1) 入試に向けて基礎となる知識を身につける。
- (2) 古典（古文・漢文）を読解する方法を身につける。
- (3) 補習を通して現時点の自分の力をはかり、苦手分野を克服する力を身につける。

2 内容

- (ア) 復習...既習内容の復習。比較的平易な文章に触れながら体系的に知識を獲得する。
- (イ) 応用問題演習...模擬試験や大学入学試験、共通テストの過去問題演習。問題を解くことで現時点の自分の力を試し、目標に対する自分の立ち位置を把握する。

3 計画

	時期	内容
補習	5月上旬～	古文・漢文の基礎的な知識の定着をはかる復習
夏期補習	7～8月	模擬試験や共通テスト形式を模したマーク式の準備演習
補習	9月下旬～	同上

（受講者の実情に合わせて計画を変更する場合がございます。）

4 持ち物

古語辞典、漢和辞典（電子辞書可）

『常用国語便覧』

『みるみる覚える古文単語 300 + 敬語 30』、『完全マスター古典文法』、『漢文入門』

共通テスト準備演習用の問題集

1 冊 1000 円程度。（別途指示があれば、そちらに従うこと）

5 その他

通年で開講する補習となります。古典は知識がなければ読解することができません。1・2 年生の 2 年間で行った知識を定着させることで、初めて演習ができます。前期期間中に古文単語や漢文の句法などを繰り返し復習し、自分の力にしましょう。

1 目標・ねらい

受験に対応できる力を身につける。

- (1) 入試に向けて基礎となる知識を身につける。
- (2) 看護専門の現代文を読解する方法を身につける。
- (3) 補習を通して現時点の自分の力をはかり、苦手分野を克服する力を身につける。
- (4) 医療看護系分野の知識を広げ、深める。

2 内容

- (ア) 復習...既習内容の復習。比較的平易な文章に触れながら体系的に知識を獲得する。
- (イ) 応用問題演習...看護専門学校の過去問題演習。問題を解くことで現時点の自分の力を試し、目標に対する自分の立ち位置を把握する。
- (ウ) その他...看護医療系分野の新聞の切り抜き記事を読み、知識を広げ深める。

3 計画

	時期	内容
補習	5月上旬～	漢字や語彙など基礎的な知識の定着をはかる復習する 記述問題の取り組み方を復習する
夏期補習	7～8月	看護医療系分野の知識を広げ深めるため、看護医療系の新聞の記事を読む 看護専門学校の過去問題を解く
補習	9月下旬～	同上

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合がございます。)

4 持ち物

『キーワード漢字 2700』

入試対応の準備演習ができる問題集（記述含む）

1冊 1000円程度。（別途指示があれば、そちらに従うこと）

5 その他

通年で開講する補習となります。看護専門学校の入試には面接試験があります。入試間際になって、しっかり時間を取って教科の勉強をすることは恐らくできませんので、前期から基礎を固め、応用演習に取り掛かりましょう。これらに加えて、医療系分野の知識を広げ、深めていくことも大切です。

令和6年度 第3学年 前期 【理系国語】

1 目標・ねらい

受験に対応する力を身につける。

- (1) 大学入学共通テストに向けて、基礎的な知識を確実に身につける。
- (2) 現代文（評論・小説・随筆・実用的な文）、古文、漢文をバランスよく学習する。
- (3) 補習を通して現時点での自分の力を自覚し、苦手分野を克服する力を身につける。

2 内容

（ア）復習...比較的平易な文章を読み、体系的な知識を獲得する。この時期に基礎的な知識を徹底的に身につける。

3 計画

	時期	内容
早朝補習	5月上旬～	基礎的な知識の定着。 現代文・古文・漢文の復習。
夏期補習	7～8月	模擬試験や共通テストを模した問題の演習。 時間配分を考えながら初見の文章を読解する力を身につける。
早朝補習	9月下旬～	同上。

（受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります）

4 持ち物

国語辞典、古語辞典、漢和辞典（いずれも電子辞書可。）、

『みるみる覚える古文単語 300+ 敬語 30』、『完全マスター古典文法』『漢文入門』

『大学入学共通テスト準備演習 論理・文学編』（数研出版）  まとめて購入。

『大学入学共通テスト準備演習 古文・漢文編』（数研出版） 2冊で 1,600 円程度。

5 その他

通年で開講する補習となります。途中からの参加も可能ですが、必ず上記の問題集を購入します。

日々の授業が基本となります。「受験勉強」という特別な勉強があるわけではありません。日々の努力と積み重ねによって、基礎的な知識の定着を目指し、後期での実践的な演習に備えます。

令和6年度 第3学年 前期 【文系数学ⅠA】

1 目標・ねらい

受験の基礎段階の学力を身につける。 (1) 数学ⅠAⅡBの基礎演習を行い、学力の土台を作る。 (2) 共通テスト、記述問題に向けて、既習事項の内容をしっかりと確認する。	
---	--

2 内容

(ア) 数学ⅠAの問題演習 (イ) 既習事項の復習

3 計画

	時期	内容
早期補習	4月～7月	受験における基本事項を、演習を通じて身につける。 また1年生での既習事項を復習する。
夏期補習	7月～8月	1学期の土台をもとに、やや思考力の要する問題に取り組むことで、考える力を養成する。
早期補習	9月	受験における基本事項を、演習を通じて身に着ける。 1学期を土台に、実践に近い問題に対する思考力を養う。

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

4 持ち物

・チャートⅠA

5 その他

学校の授業だけでは、発展的な内容にじっくりと考えることは難しいです。数学は特に初見の問題に粘り強く考えることと、わからなかった問題を復習して確実に解けるようにすることが重要です。前期のうちにわからない基礎的なことをしっかり復習していきましょう！

※『看護専門学校』志望者も受講可能。

令和6年度 第3学年 前期 【文系数学ⅡBC】

1 目標・ねらい

受験の基礎段階の学力を身につける。 (1) 数学ⅡBCの基礎演習を行い、学力の土台を作る。 (2) 共通テスト、記述問題に向けて、既習事項の内容をしっかりと確認する。	
--	--

2 内容

(ア) 数学ⅡBCの基礎問題演習 (イ) 1・2年次の既習事項の復習
--

3 計画

	時期	内容
早期補習	4月～7月	受験における基本事項を、演習を通じて身につける。 また1・2年生での既習事項を復習する。
夏期補習	7月～8月	1学期の土台をもとに、やや思考力の要する問題に取り組むことで、考える力を養成する。
早期補習	9月	受験における基本事項を、演習を通じて身に着ける。 1学期を土台に、実践に近い問題に対する思考力を養う。

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

4 持ち物

・チャートⅡB・チャートC

5 その他

学校の授業だけでは、発展的な内容にじっくりと考えることは難しいです。数学は特に初見の問題に粘り強く考えることと、わからなかった問題を復習して確実に解けるようにすることが重要です。前期のうちにわからない基礎的なことをしっかり復習していきましょう！

令和6年度 第3学年 前期 【理系数学ⅠAⅡBⅢC】

1 目標・ねらい

受験の基礎段階の学力を身につける。

- (1) 数学Ⅰ A Ⅱ B Ⅲ C の基礎演習を行い、学力の土台を作る。
- (2) 特に数学Ⅲは授業と並行することになるため、授業では補いきれない発展的な部分の演習を行う。
- (3) 問題演習を通じて、解答作成力をつける。

2 内容

(ア) 数学Ⅰ A Ⅱ B Ⅲ C の基礎演習と復習。

(イ) 解説を通じて、解答作成のポイントを確認する。

3 計画

	時期	内容
早朝補習	4月～7月	受験における基本事項を、演習を通じて身につける。 また1・2年生での既習事項を復習する。
夏期補習	7月～8月	1学期の土台をもとに、やや思考力の要する問題に取り組むことで、考える力や解答作成力を養成する。
早朝補習	9月	受験における基本事項を、演習を通じて身に着ける。 1学期を土台に、より難度の高い問題に対する思考力を養う。

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

4 持ち物

・受験用問題集『キートレーニング』、『ベーシックスタイル』・チャート

5 その他

学校の授業だけでは、発展的な内容にじっくりと考えることは難しいです。数学は特に初見の問題に粘り強く考えることと、わからなかった問題を復習して確実に解けるようにすることが重要です。前期のうちにわからない基礎的なことをしっかり復習していきましょう！

1 目標・ねらい

入試に対応できる知識の獲得と思考力の育成

- (1) 生物基礎の学習内容の確認
- (2) 問題演習による知識の定着と深化
- (3) 論述問題を通じた理論的な表現力の獲得

2 内容

過去のセンター試験や共通テスト、大学の個別入試の過去問などの演習を行い、通常授業での学習内容をさらに深めた知識を獲得する。

論述問題を通して、理論的に思考・表現する力を獲得する。

3 計画

	時期	内容	ねらい
前期通常補習	4月～ (夏期休業中以外)	生物基礎の学習内容の総復習 (キーワード確認プリント等)	(1)
夏期補習	夏季休業中	分野別入試対策問題演習① (生物の特徴・遺伝子とそのはたらき・生物の	(1)～(3)

		体内環境)	
後期通常補習	10月～ (冬期休業中以外)	分野別入試対策問題演習② (バイオームの多様性と分布・生態系とその保 全)	(1) (2)

※上記は令和5年度の実績を踏まえた概案で、受講者の実情や到達度に合わせて内容を変更する場合もある。

4 持ち物

基本的に授業に準ずる。

(1) 授業ノート(プリント)

(2) 二訂版 ニューステージ生物図表

(3) その他年度によって配布するプリントや購入してもらうテキスト

5 その他

基本的には、授業内で入試に対応できる力を養成していきますが、授業では扱えない様々な問題に触れる重要な機会となる。理科は勉強した分だけ成果(点数)に繋がる。共通テストで8割以上の得点を目指して一緒に頑張ろう。

1 目標・ねらい

入試に対応できる知識の獲得と思考力の育成

- (1) 生物の学習内容の確認
- (2) 発展的な問題演習による知識の定着と深化
- (3) 論述問題を通じた理論的な表現力の獲得

2 内容

様々な問題演習と解説を通して、共通テストや国公立大学二次試験・私立大学個別入試に対応するための理論的思考力、表現力を獲得する。

3 計画

	時期	内容	ねらい
前期通常補習	4月～ (夏期休業中以外)	生物の学習内容の総復習 (キーワード確認プリント等)	(1)
夏期補習	夏季休業中	「生物 入門問題精講」「生物 重要問題集」を用いた問題演習と解説	(1)～(3)
後期通常補習	10月～	「生物 入門問題精講」「生物 重要問題集」を用いた問題演習と解説	(1)～(3)

	(冬期休業中以外)	集」を用いた問題演習と解説	
--	-----------	---------------	--

※上記は令和 5 年度の実績を踏まえた概案で、受講者の実情や到達度に合わせて内容を変更する場合もある。

4 持ち物

基本的に授業に準ずる。

- (1) 授業ノート(プリント)
- (2) 二訂版 ニューステージ生物図表
- (3) その他年度によって配布するプリントや購入してもらうテキスト

5 その他

理系の生物は教科書の内容が盛りだくさん過ぎて、授業の中で演習問題を扱うことが難しい。授業内では基礎・基本の定着を、補習ではそれを使った実践力を身に付けてほしい。理系の生物は、授業や補習以外でどれだけ自分で勉強できるかも大きな鍵となる。脅迫めいたことを言うようだが、能動的に勉強ができないならば、受験科目に使うことを再考したほうが良い。

しかし、理科は勉強した分だけ成果(点数)に繋がる。共通テストで 6 割以上の得点を目指して一緒に頑張ろう。

令和6年度 第3学年 前後期 【理科・物理】

1 目標・ねらい

受験に対応できる力を身につける。

- (1) 基礎的な事項の確認、さらに授業で扱えなかった発展的な部分を補足する。
- (2) さまざまな形式の問題に取り組む機会を増やし、応用力を身につける。

2 内容

- ・授業で扱えなかった発展的内容の補足
- ・模試や入試（基本～標準）のレベルを意識した問題演習
- ・苦手とする受験生の多い電磁気分野の問題演習

3 計画（業後補習と夏期補習は原則セット）

	時期	内容
業後補習	通年	・「チェック＆演習物理」で共通テスト形式の問題を解き、解説を行う。（生徒が事前に予習をし、黒板で解説、教員が補足を行うこともある） ・模試や入試の過去問を解く。
夏期補習	夏休み	・「電磁気」の基本的な事項を中心に確認する ・授業で扱えなかった発展的内容を講義し、問題で実践する。

（受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります）

4 持ち物

筆記用具、チェック＆演習物理、各自問題を解く際に参考にする本（教科書、参考書など）

5 その他

物理は公式を覚えるだけでは解けない。1つの公式で多様なパターンの問題が出題される。沢山の問題に触れ、思考し、現象への理解を深めることが物理の力につながる。授業の時間だけでは絶対に足りない。そのため、物理での受験を考えている

のなら、補習で沢山の問題と出会い、確かな実力を身に付けてほしい。

また、3年時に学習する「電磁気」分野は受験でほぼ確実に出題される分野だが、学習時期が遅く、範囲も広いため十分な演習を積めず苦手とする受験生が多い。そのため、夏休みから電磁気を扱っていく。

令和6年度 第3学年 前期後期 【化学】

1 目標・ねらい

受験に向けて、共通テストや記述問題に対応できる力を身に着ける。

(1) 化学基礎・化学の知識の確認

(2) 発展的な内容の演習

(3) 共通テスト・記述問題の演習

2 内容

(ア) 復習...授業内で取り扱った問題の類題を演習し、学力の定着を図る。

(イ) 発展...授業では取り扱いきれない内容の演習問題に取り組み、問題を解く上での考え方を身に着ける。

3 計画

時期	内容
4月～7月	化学基礎の復習問題演習 授業で取り扱いきれない化学の発展内容演習問題
8月	私立大学過去問題・共通テスト過去問題演習
9月～10月	化学基礎の復習問題演習 授業で取り扱いきれない化学の発展内容演習問題
11月～1月	共通テスト演習

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

4 持ち物

教科書・図説・補習内で教材を購入することもある。

5 その他

化学で学習する内容は膨大である。教科書の内容がすべて終わるのは12月中旬頃で、共通テスト直前である。授業の中で受験に対応できる力をつけるために、じっくりと演習をする時間は取れない。授業で学ぶ基礎基本は、授業内や定期テストで定着させるのに加え、自分で受験に向けて演習の時間を取らなければ、受験で化学を使用していくことは難しい。少しでも演習の時間を確保するために、補習の時間をうまく活用してほしいと思う。

令和6年度 第3学年 前期 【公共、政治・経済】

1 目標・ねらい

- (1) 大学入学共通テストで頻出する公共、政治経済の知識を理解する。
- (2) 大学入学共通テストで頻出する資料活用能力を問う問題に対応する思考力を身につける。
- (3) 二次試験（公共、政治・経済）の問題で適切な解答を記述する力を身につける（希望者）。

2 内容

- (ア) 公共、政治・経済の講義・問題演習・解説
- (イ) 大学入学共通テスト（公共、政治経済）に向けた学習方法の指導・相談

3 計画

	時期	内容
早期補習	4月～7月中旬	・大学入学共通テストの出題傾向について ・政治・経済（政治分野）の講義，問題演習，解説
夏期補習	7月下旬	・公共分野（倫理）の講義，問題演習，解説 ・資料活用能力を問う問題の演習，解説
早期補習	9月	・政治・経済（経済分野）の講義，問題演習，解説

（受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります）

4 持ち物

- ・タブレット
- ・教科書、資料集
- ・ノート（公共・政治経済で勝負したい人）

5 その他

「大学入学共通テストを攻略する」という目的を中心として活動します。公共，政治・経済の理解を深めたい人はぜひ来てください。

f 令和6年度 第3学年 前期 【日本史探究】

1 目標・ねらい

- (1) 各時代を復習し、基本的な知識の定着を図る。
- (2) 復習をふまえ、入試問題にチャレンジすることで、現時点での自分の定着度を把握する。

2 内容

- (ア) 復習...既習内容の復習。(原始～)
- (イ) 問題演習...大学の入試問題や模擬試験問題を演習。

3 計画

	時期	内容
補習	4月～7月	「原始」・「古代」分野の復習＆問題演習
夏期補習	7月中旬～8月	「古代」・「中世」分野の復習＆問題演習
補習	9月	「近世」分野の復習＆問題演習

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

4 持ち物

教科書、資料集

5 その他

日本史は 3 年からもまだまだ範囲が増えていきます。まずは、2 年生の範囲を確実におぼえていきましょう。入試問題は教科書に書いてある基本的な内容からほとんど出題されます。補習で一緒にまずは基本的な内容をおさらいして、入試対策していきましょう。

令和6年度 第3学年 前期 【世界史探究】

1 目標・ねらい

進学に必要な知識力・思考力・表現力の育成

(1)基本的な設問形式に慣れる

(2)地図、グラフ、資料等の読み取りに慣れる

(3)簡単な説明問題（15～20 字程度）から論述や小論文の形式に対応できる読解力・構成力の育成

2 内容

(ア) 進研模試や全島模試の過去問演習・分析と重要事項の復習（こちらがメイン）

(イ) 共通テストや次第・国公立の過去問演習・分析と重要事項の復習

3 計画

	時期	内容
早期補習	4 月 5 月 6 月 7 月	2 年次での重要事項の復習と関連する模試過去問の演習・解説・分析
夏期補習	7 月下旬～8 月	2 年次～3 年次での重要事項の復習と関連する模試過去問の演習・解説・分析
早期補習	9 月	社会・経済・文化についての重要事項の復習と関連する模試過去問の演習・解説・分析

（受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります）

4 持ち物

世界史探究教科書・図説（アカデミア世界史）・筆記具・意欲・体力

5 その他

信頼できる参考書・問題集があるなら1冊ずつ（あれこれ手を出す人は成功しないよ）